

2019年4月18日

SUBARU 新型「アウトバック」を世界初公開

～更にタフさを増したSUBARUのフラッグシップクロスオーバーSUV～

- デビューから四半世紀の歴史を積み重ねてきた先駆的クロスオーバーSUVの第6世代
- 2.4L水平対向4気筒直噴ターボエンジンとSUBARU GLOBAL PLATFORMを得て、進化した動的質感
- 11.6インチディスプレイを備えた、上質さと革新性を併せ持つ室内空間
- 総合安全思想に基づく、SUBARUならではの優れた安全性能
- アクティブマインドを刺激する、タフでラギッドなエクステリアデザイン

SUBARUは米国ニューヨークにて開催中の2019ニューヨーク国際オートショーにおいて、新型「アウトバック」(米国仕様)を世界初公開しました。



Outback Onyx Edition XT



Outback Touring

1995年の初代発売以来、乗用車とSUVの長所を融合させたクロスオーバーSUVとしてその歴史を積み重ねてきたアウトバックは、今回のフルモデルチェンジで6代目を迎えます。歴代モデルを通じ、どこまでも走り続けられるような安心感と快適性、荷物を効率的に積める積載性、質感の高い内装といった、クルマとしての本質的価値を磨き続けることで、乗る人の生活を更に豊かなものにするパートナーとして信頼を築き上げ、SUBARUのフラッグシップクロスオーバーSUVとして、唯一無二のキャラクターを確立してきました。今回の新型でも、「知的好奇心を刺激し、新たな発見を促すクロスオーバー」というコンセプトのもと、歴代モデルが培ってきた価値に最新の技術を組み合わせることで、更なる進化を遂げています。

エンジンは低回転域から力強いトルクを発生する2.4L水平対向4気筒直噴ターボエンジンと、直噴化により効率を高めた2.5L水平対向4気筒エンジンの2種類を用意。車体剛性を最適化するSUBARU GLOBAL PLATFORMと組み合わせることで、歴代モデルで定評のある動的質感を更に向上させました。また、運転支援システム「アイサイト」には、車線中央維持制御・先行車追従操舵制御を追加。安全運転を支援するドライバーモニタリングシステム*も組み合わせることで、アクティブライフを支えるパートナーとして、安心感を更に高めています。

エクステリアはスピード感のあるシルエットに、厚みを強調したボディパネルや、従来型から更に力強さを増したクラディングを組み合わせることで、一目見ただけで感じられるアクティブさとタフさを表現。インテリアは、11.6インチ大型ディスプレイを備えたインフォテインメントシステムを採用し、フラッグシップならではの質感に、革新的な機能性を加えることで、より快適でより楽しい移動空間を提供します。

あらゆる面で進化を遂げた新型アウトバックは、アクティブなライフスタイルを支えるパートナーとして、乗る人全てに安心と楽しさをお届けします。

新型「アウトバック」(米国仕様)は、米国生産拠点 Subaru of Indiana Automotive, Inc.にて生産し、2019年秋から販売を開始する予定です。

*1: 米国仕様システム名称「DriverFocus」

【新型アウトバック (米国仕様)の主な特徴】

■ 高い動的質感に裏付けられた、楽しさと安心感を両立する走り

操縦安定性や乗り心地、静粛性を向上させ、街乗りからロングドライブまで幅広いシーンで、天候を問わず安心して快適に愉しめるフラッグシップにふさわしい走りを実現しています。



<高い動的質感を支えるシャシー・ボディ>

- ・従来型に対して各部の剛性を飛躍的に高めた SUBARU GLOBAL PLATFORM の採用により、ステアリング操作に対する正確なレスポンス、快適な乗り心地、静粛性の高い室内空間を実現
- ・ボディ骨格を強固に組み立ててからアウターパネルを溶接するフルインナーフレーム構造の採用により高剛性化と軽量化を両立し、動的質感を大きく向上
- ・クラストップレベルの地上高 220mm を踏襲しつつ、アルミ製ロアアームの採用等で軽量化した足回りの動きの良さと、それを支える新設計ダンパーの組み合わせにより、ハンドリングと乗り心地を向上

<SUBARUらしさを支える独自の機構と技術>

- ・あらゆる路面状況で安定した走りを実現するSUBARU独自の全輪駆動システム「シンメトリカル AWD」を全車に採用
- ・低回転から力強いトルクを発生する新型 2.4L水平対向 4 気筒直噴ターボエンジンを採用、アクセルの踏み始めからスムーズな加速を実現
- ・リニアトロニック^{*2} は変速比幅の更なるワイドレンジ化とともに、油圧システムの刷新により駆動力の伝達効率を高め、高い燃費性能と走行性能を両立
- ・新規開発したリヤデファレンシャルを採用することで、トーイング性能を従来型の 2,700lb から 3,500lb へと向上 (2.4L 直噴ターボエンジン搭載車)
- ・滑りやすい路面などで、エンジン、4 輪の駆動力、ブレーキなどを最適に統合制御し、悪路走破性を高める X-MODE を採用

■ 上質で先進的なパーソナル室内空間

質感の高いデザインと進化したパッケージングによるゆとりあるスペースに、先進装備を組み合わせた、乗る人全てが愉しめる室内空間を表現しています。



<便利で快適な先進的装備>

- ・11.6 インチ Full HD 縦型ディスプレイを備えた最新型インフォテインメントシステムを採用、大画面に集約した様々な情報をタブレット感覚で使える HMI (Human Machine Interface) を実装し、快適操作を実現
- ・Apple CarPlay*³、Android Auto™*⁴に加え、SUBARU STARLINK を拡充し、SmartDeviceLink™*⁵ に準拠したアプリに対応。スマートフォンの OS を問わず、多様なアプリの体験を提供
- ・緊急通報など従来からの安全機能に加え、Wi-Fi hotspot やリモートエンジンスタートなどの機能で利便性を充実させたテレマティクスサービスを提供
- ・ドライバーの居眠りや脇見運転検知に加え、シートポジションやドアミラー角度、空調設定を登録したドライバーごとに自動調整するドライバーモニタリングシステムを採用

<上質で居心地の良さを感じさせるインテリアデザイン>

- ・最上級グレード「Touring」に、ブラウンカラーのナッパレザーを使用したシートを採用
- ・拡大したフロントガラスと、インストゥルメントパネル中心部からドアパネルまで連続する長い線のモチーフにより、伸びやかで開放的な雰囲気表現
- ・3面から構成されるインストゥルメントパネルの一部にシートと同じカラーを採用することで、開放感を演出
- ・厚みを持たせたセンターコンソールやアームレストで、包み込むようなホールド感を表現
- ・直接触れる部分をはじめ、各部に上質さを感じさせるこだわりの素材をセレクト

<ゆったりとくつろげる室内パッケージングと快適装備>

- ・フロントガラスを前方に、フロントドアガラスを外側に広げることで実現した、クラストップレベルの視界
- ・従来型比で伸長した車体全長を後席と荷室に割り当てることで、強みである後席空間や荷室スペースをさらに拡大、すべての乗員が快適に過ごすことができる室内空間を実現
- ・エンジン始動直後から車内を素早く暖める PTC ヒーターを採用 (2.4L 直噴ターボエンジン搭載車のみ)
- ・最上級グレード「Touring」に、蒸し暑い日でも快適なシートベンチレーションを装備
- ・上級グレード (Limited/Touring) に、運転席クッション座面長の調整機能を採用

■ 豊かなライフスタイルを実現する機能性

アクティブにアウトドアを楽しむ気持ちを湧き起こす、便利で快適なアウトドアギアとしての機能性を充実させました。

<使う人の気持ちに寄り添い、SUV としての価値を更に高める充実の積載性>

- ・リヤオーナメント周囲にセンサーを配置することで、足場の悪いアウトドア環境などでも安心して使える非接触式のハンズフリーパワーリヤゲートを SUBARU 初採用。軽く押し下げただけで自動的に巻き取るポップアップトノカバーと組み合わせることで、スムーズな積載を可能に
- ・ステア内蔵式パワーリヤゲートを採用することでゲート開口部を拡大。開閉の高速化と合わせ、使い勝手を更に向上

- ・従来型でも採用したクロスバー格納式ルーフレールを進化させ、ロープやベルトを直接結び付けることでより安定した積載を可能にするアルミバーをルーフレール前後に装備
- ・カーゴフックを従来型の2つから4つに増やし、荷室の使い勝手を更に向上



■ SUBARUならではの優れた安全性能

安心で楽しいドライブを場所や走行環境を問わずお届けするSUBARUの総合安全の考え方のもと、安全装備を充実させました。

<乗り込んですぐに分かる優れた視界性能 ～ 0次安全 ～>

- ・見晴らしの良い高いアイポイント、最適化されたピラー形状により死角を最小化し、優れた視界性能を確保
- ・運転中の視線移動を最小限に抑える、こだわりのインターフェース配置
- ・シート形状やクッション素材を最適化することで、ドライビング時の疲労を軽減

<いざという時にも頼れる運動性能 ～ 走行安全 ～>

- ・意図した通りにクルマをコントロールできる、アクティブトルクベクタリングを採用

<先進安全装備の充実 ～ 予防安全 ～>

- ・全車に標準装備となるSUBARU独自の運転支援システム「アイサイト」に、車線中央維持制御・先行車追従操舵制御(アイサイト・ツーリングアシスト)を追加
- ・フロントガラスにLEDの光を投影、アイサイト作動状態を直感的に知らせるアイサイトアシストモニターを採用
- ・「ドライバーモニタリングシステム」によりドライバーの脇見、居眠りを推定して注意を促すことで、安全運転をサポート
- ・LEDヘッドライトを全車に標準装備し、夜間運転時の視認性を向上
- ・後退時自動ブレーキにより、車両後退時の衝突回避または衝突による被害を軽減
- ・後側方警戒支援システムにより、自車後側方から接近する車両を検知し、音と表示で警告
- ・フロントグリル下部に装備したカメラの画像により、車両前方の死角を減らすフロントビューモニターを採用
- ・リヤビューカメラに付着した汚れや水滴を洗浄するリヤビューカメラウォッシャーを採用

<クラストップレベルの乗員保護性能 ～ 衝突安全 ～>

- ・SUBARU GLOBAL PLATFORM 採用によりボディ構造を最適化、クラストップレベルの乗員保護性能を実現
- ・高張力鋼板の適切な配置により、前面、側面、後面全ての衝突安全性能を向上

■ タフでラギッドなエクステリアデザイン

SUBARU共通のデザインフィロソフィー“DYNAMIC x SOLID”を「アウトバック」のキャラクターに適應させ、「Active & Tough」というデザインコンセプトのもと、一目見てアクティブ性能を感じられるデザインを目指しました。



<精悍さを強調するフロントフェイス>

- ・細くシャープなメッキフレームにしっかりとした太さのバーを組み合わせ、堂々とした風格と力強さを主張するワイドなグリル
- ・力強さとスタンスの良さを表現する、縦型3連LEDフォグランプを採用

<力強さとスピード感を意識させるサイドビュー>

- ・動きを感じさせるシルエットとウィンドウグラフィックによりスピード感を表現しつつ、パネルの厚み感や大きく張り出したフェンダーで力強さと安心感を強調
- ・ウィンドウフレームと連続性を持たせた、動きを感じさせる新しいデザインのアウターミラー

<頼もしさとシャープさを増したリヤビュー>

- ・リヤゲートのピーク位置を上げ、ボディの厚みを強調
- ・拡大されたトレッドとリヤゲート開口部により、ワイド感とスタンスの良さを表現
- ・リヤゲート内側部分まで発光する、強調されたCシェイプモチーフ

■ アクティブライフスタイルを主張する新グレード「Onyx Edition XT」

タフでラギッドなイメージをより一層強調する専用の内外装や、アウトドアでの使用をサポートする機能を備えた、アウトバックのキャラクターを更に際立たせる新グレードを設定しました。



<ブラックを効果的に配したエクステリア>

- ・フロントグリル加飾、18 インチアルミホイール、レターマークとドアミラーをブラックでコーディネートすることで、精悍なイメージを強調

<アウトドアで真価を発揮する機能的なインテリア>

- ・シート表皮に、本革のような質感を持つ防水マテリアル StarTex を採用し、アクティビティ後に濡れたまま座るようなアクティブな使い方にも対応
- ・グレー表皮とイエローグリーンステッチのシート配色により、アクティブなギアであることを強調

<アクティブでタフな使い方をサポートする機能>

- ・使用シーンに応じて「SNOW・DIRT」、「D.SNOW・MUD」の 2 つのモードを切り替えられる新型 X-MODE を採用

*2: リニアトロニック: フル電子制御自動無段変速 (CVT)

*3: Apple CarPlay は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標

*4: Android Auto™ は、米国およびその他の国で登録された Google LLC. の商標

*5: SmartDeviceLink™ は、米国およびその他の国で登録された SmartDeviceLink Consortium, Inc. の商標

【新型アウトバック (米国仕様) 主要諸元表】

ボディサイズ <全長 × 全幅 × 全高>	4860 × 1855 × 1680 mm (191.3 × 73.0 × 66.1 in.)	
ホイールベース	2745 mm (108.1 in.)	
最低地上高	220 mm (8.7in.)	
エンジン	FA24 型 2.4L 水平対向 4 気筒 DOHC 直噴ターボ	FB25 型 2.5 L 水平対向 4 気筒 DOHC 直噴
排気量	2387cc	2498cc
ボア・ストローク	94 × 86mm	94 × 90mm
出力	260hp / 5600rpm	182hp / 5800rpm
トルク	277lb-ft / 2000-4800rpm	176lb-ft / 4400rpm
燃料タンク容量	70L (18.5gal)	
燃料種類	87AKI	
トランスミッション	リニアトロニック	
駆動方式	シンメトリカル AWD	
タイヤサイズ	225/65 R17、225/60 R18	
乗車定員	5 名	